

# 令和5年度事業計画

(令和5年5月1日から令和6年4月30日まで)

特定非営利活動法人うりずん

本年度も、引き続き、重い障がいや病気を抱え、医療依存度の高い子ども等及びその家族の地域生活を守る支援を実践します。令和3年9月に施行された医療的ケア児支援法の効果は絶大で、同法に基づいて栃木県医療的ケア児等支援センターくくるんを当法人が受託し、栃木県障害福祉課、栃木県教育委員会他との連携も加速しています。

当法人では今年度も日中一時支援（レスパイトケア）と居宅介護（ホームヘルプ）、移動支援、重い障がいや病気を抱え医療依存度の高い子どものための児童発達支援、放課後等デイサービス、相談支援、ほかの支援活動を行っています。令和1年度にスタートした相談支援事業は、2年度に宇都宮市の委託相談事業所が改変される際に障害者相談支援専門員が確保できなかったことから、今後も相談支援の充実と人材の確保と育成をすすめます。また、子どもの社会性を育みつつ母親の社会進出を可能にする保育の仕組みについては、当法人とも関係の深い、社会福祉法人ともとの「あいせんの森保育園」が令和5年春にオープンしました。

この保育園の設立まえから相談を受けており、高橋理事長は社会福祉法人の評議員に就任、同保育園の看護師は1年間うりずんに就職して医療的ケア児の支援の実務を研修しました。今後も、他の保育園の人材を受け入れたり、保育所等訪問事業などを通じて医療的ケア児の支援やアドバイスを行っていききたいと思います。18歳を過ぎた医療的ケア児が通って日中活動する生活介護、泊りについては、7月と8月に日本財団の助成を得て、3人の医療的ケア児をそれぞれうりずんにおいて泊りで預かる試行事業をいしましたが、本年度は共同募金会の助成を得て入浴サービスの充実を計画しています。今後もニーズと当法人の力量を押し量りながら準備を進めていきます。また、今年度も引き続き、日中一時支援を週6日稼働させ、18歳以上の固定利用、入浴サービスを行いながら、更なるスタッフの雇用・育成をすすめます。

本年度も引き続き、障がい児者等の社会参加と自立支援に関する事業と、医療依存度の高い子ども等及びその家族に対する緩和ケア事業、教育現場への支援、外出支援、余暇支援、家族・きょうだい支援などを行っていききますが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、ご利用者とスタッフの安全を確保しながらも、やり方を変えて実現することを優先していきます。

本体事業の他に、日本財団トウズフェアリーの支援事業「ふれあいまつり（10月）」やクリスマス会を感染防止を徹底した上で規模や人員を限定し行う予定です。

栃木県医療政策課から委託を受けた「小児在宅医療体制構築事業」は7年目を迎えます。引き続き、小児在宅医療連携推進員の活動、小児在宅医療の同行訪問、多職種研究会（実務講習会）、小児在宅医療実技講習会（実技講習会）、家族の情報交換会・交流会、専用ホームページの構築と運用等を予定しています。同事業では一昨年度から小児在宅医療体制構築に関する検討会を行うこととなり、今年度は2回を予定しています。

栃木県障害福祉課の委託事業「栃木県医療的ケア児等支援センター・くくるん」は2年目を迎えます。引き続き、相談支援、公開講座、家族交流会、情報発信等を通じて県内の医療的ケア児と家族の支援を行います。

また、今年度は栃木県教育委員会から「県立特別支援学校における医療的ケア実施業務」を受託、くくるんが運営を担い特別支援学校への看護師派遣等の事業を行います。

第三号研修は今年度も年2回の開催を予定しています。昨年から介護職員に加え保育職員についても県が研修参加費への助成を行っているため、昨年同様に多くの申し込みが予想されます。第三号研修に合わせ指導看護師研修も行います。

認定NPO法人として9年目を迎え、本年度も更なる設備や事業の充実を目指して積極的にファンドレイジングを行います。一昨年度より、これまでご支援くださった賛助会員、寄付者等の皆様に「うりずん応援団」と命名させていただき、新たに設けた協賛企業会員をはじめ、支援者の輪を広げる活動を続けています。令和4年11月19日には延期になっていたうりずん応援団キックオフコンサートを開催しました。引き続き、寄付文化の醸成をめざし引き続きとちぎボランティアネットワークや他のNPO法人と連携しながら実施し、社会的な支援を得るための活動をさらに進めていきます。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス	居宅介護 重度訪問介護 重度障害者包括支援  生活介護 短期入所 ケアホーム	週5日 9時～17時  本年度は実施せず	契約利用者の自宅	10名	契約利用者 24名	7,500
障害者総合支援法に基づく相談支援事業	相談支援 電話相談 訪問相談 来所相談 連絡調整	本年度内	うりずん	2名	契約者24名	6,000
障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業	日中一時支援 (重症障がい児者医療的ケア支援事業：宇都宮市、日光市、鹿沼市、塩谷町、高根沢町、上三川町より委託) 移動支援(宇都宮市、日光市、鹿沼市より委託)	週6日 10時～16時  随時	うりずん	10名  10名	契約利用者 58名  契約者14名	43,000
介護保険法に基づく居宅サービス事業	訪問看護	本年度は実施せず				0
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業及び障害児相談支援事業	児童発達支援 放課後等デイサービス  障害児相談支援	週6日 9時～17時  年度内実施予定	うりずん うりずん	10名 10名	契約者15名 契約者2名	52,435
児童福祉法に基づく小規模保育事業及び居宅訪問型保育事業	居宅訪問型保育	本年度は休止	契約利用者の居宅			
障がい児者等の社会参加と自立支援に関する事業	外出支援  教育参加の支援 校外学習等の支援  余暇支援	随時  特別支援学校の校外学習等の時期  随時	外出先 外出先 うりずん他	20名 20名 20名	30名 20名 20名	5,075

	(日本財団トワースフェアー支援事業) ふれあいまつり in うりずん	10月	うりずん			
医療依存度の高い子ども等及びその家族に対する緩和ケア事業	グリーフケア(メモリアル写真集作成、お便り、訪問)	随時	うりずん及 ご遺族宅	10名	家族	2,000
	家族会 きょうだいへの支援	随時	うりずん他		利用者・家族	
	Dream Night at the Zoo	6/4	宇都宮動物園			
	クリスマス会	12月	未定			
障がい児者等に関する調査・研究に関する事業	調査・研究	本事業年度は実施せず				0
障がい児者等に関する普及・啓発及び政策提言に関する事業	通信の発行	年4回(4月/7月/10月/1月)	うりずん	8名	支援者等 約2500名	30,000
	ホームページの更新	随時	うりずん	3名		
	(県委託事業)					
	・小児在宅医療体制構築事業					
	検討会(1)	7/18	うりずん			
	検討会(2)	本年度内	うりずん			
	実務研修会(多職種1)	7/31	福祉プラザ			
	実務研修会(多職種2)	本年度内	オンライン予定			
	実技講習会(医師向け)	1/14	自治医科大学			
	医師向け同行訪問	本年度内	ひばりクリニック			
医師向け相談支援	本年度内	ひばりクリニック				
専用ホームページの開設	本年度内					
・医療的ケア児等支援センター	本年度内	うりずん				
多職種研修会	7/31	福祉プラザ				
公開講座	9/30	福祉プラザ				
家族交流会	11/26	若草アリーナ		スタッフ		
・特別支援学校支援事業 (県立特別支援学校における医療的ケア実施業務)	随時					

	スタッフ研修 ファンディング事業 政策提言	随時 本年度内				
ホームヘルパー等の養成及び研修に関する事業	第三号研修の開催	6/28-29 本年度内	富屋地区センター			1,000
目的達成のためのネットワークへの参加・協力に関する事業	「サンタ de ラン」	12月予定	宇都宮市			50

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
物品販売	うりずんグッズ販売等	本事業年度は実施せず			0
チャリティーイベント	チャリティー講演会等	本事業年度は実施せず			0